

分光器にかけられた函館少年

—長谷川四兄弟の越境と表現—

講師：小林 真二 氏 北海道教育大学函館校教授
(KOBAYASHI Shinji)

講師略歴とメッセージ



昭和 42 年長野県生まれ。筑波大学大学院を経て、現在は北海道教育大学函館校教授として日本近現代文学を担当。

長谷川兄弟については、長男・海太郎の丹下左膳もの及び函館時代に関する研究を行ってきた。現在、長男・海太郎と次男・湊二郎も参加していた伝説の同人誌『探偵趣味』復刻版刊行へ向け、鋭意準備中。

「このたび函館美術館所蔵の貴重資料を拝見し、あらためて四兄弟の越境と表現の振幅に驚かされました。ぜひ皆様にその特質と魅力を存分にお伝えしたいと願っております。」



長谷川湊二郎《マンドリン》
1923(大正12)年 当館蔵

日時：6月2日(日)14:00～(約60分)

会場：当館講堂 聴講無料 ※要観覧券(団体料金)

(開場13時30分)



交通案内
市電：「五稜郭公園前」下車、徒歩7分
バス：「五稜郭公園入口」「芸術ホール前」「五稜郭病院前」「五稜郭」下車、徒歩3～7分
タクシー：JR函館駅より約10分／函館空港より約20分
駐車場：函館市芸術ホール駐車場をお使いいただけます。
* 当館ご利用の方は駐車料金が2時間まで無料になります。

北海道立函館美術館
HAKODATE MUSEUM OF ART, HOKKAIDO

〒040-0001 函館市五稜郭町37-6
TEL.0138-56-6311 FAX.0138-56-6381
<https://artmuseum.pref.hokkaido.lg.jp/hbj/>

